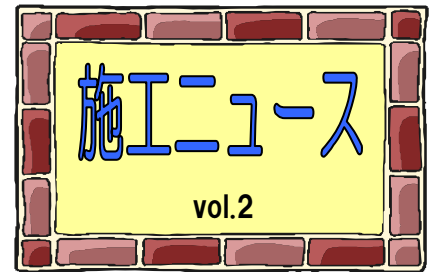


老朽管渠更生ボックスカルバート



- 【特徴】：
- ・老朽管渠の再構築工事。老朽管渠の中に自立型新管渠を構築した。
 - ・縦坑一箇所を設けそこから投入したボックスカルバートを横引きして所定の位置にセットした。
 - ・ボックスカルバートは耐震可とうゴム継ぎ手付の「IBボックスカルバート」。



【現場】： 東京都 浅草 「浅草幹線 雨水渠再構築工事」

【発注者】： 東京都下水道局基幹再構築事務所

【施工者】： 徳倉建設 株式会社

【断面（内幅×内高）】：

□ 2000×2000

□ 2000×1800

□ 2000×1500

（全てボックスカルバートを
2連敷設、全延長640m）

—— 工事区間



～老朽管渠更生ボックスカルバート～



▲ ブロックの搬入(下水道幹線の一部に縦坑を設置)



▲ ブロックの押し込み搬送(電動フォークリフトにて)



▲ チルタンクにボックスカルバートを乗せて横引き



▲ オスリングに耐震ゴム輪ジョイント付の
「IBボックスカルバート」

◎現場からのこぼれ話◎

製品納入に対し、迅速に対応して頂いた。
(東京都では、一滴ルールなるルールがあり、
降雨時は現場作業を中止させているため。)

【工事概要】： 老朽化した下水道管線の中に、ひとまわり小さなボックスカルバートを製作し納入。工事では、現場の周囲が市街地となっているため、従来までの開削工法でのボックスカルバートの据え付けが難しいことから、一部分に搬入用立坑を設け、その立坑から老朽管渠内部にボックスカルバートを取り込み、横引き（ローラースライド工法；鶴見コンクリート社特許）することにより、下水道老朽管きょ内部に新規ボックスカルバートの築造を行いました。